

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立可茂特別支援学校		
実 施 期 間	平成26年11月22日(土)		
実 施 概 要	<p>第4回にこりん祭(学校祭)の公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学部、中学部、高等部児童生徒によるステージ発表 ・PTA各種バザー ・中学部、高等部生徒作業製品等のバザー ・コンサート、カフェ等各教室における発表や模擬店 ・社会福祉施設等のバザー ・メッセージコーナー「あなたの夢はなんですか？」(来校者全員参加型イベント) ・地元交流高校による企画コーナー ・児童生徒作品展 ・にこりんアートコンテスト(参加者全員の投票による作品コンテスト)等 		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	549	人
	地域関係者	555	人
		計	1104 人
実 施 状 況	<p>開校4年目を迎えたにこりん祭は、昨年度来場者を250人ほど上回り、地域の方々に気軽に来校していただける学校祭として定着してきた。実施状況としては以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 小学部、中学部、高等部児童生徒による劇や音楽などのステージ発表、中学部、高等部生徒による作業製品等のバザー、児童生徒作品の展示、掲示等、様々な面から児童生徒の日頃の学習の様子を知っていただくとともに、販売等を通して地域の方々と直接交流を図ることができた。 ② 恒例となった地元高校生徒による企画コーナー(理科の実験コーナー、遊びのコーナー等)の提供に、今年度も積極的に取り組んでいただき、特に小学部や地域の年少の子どもたちが参加するコーナーとして人気を博し学校祭を盛り上げていただいた。また、大学、地元企業の方々からもボランティアとしての参加もあり広く運営全般を助けていただいた。 ③ 本校生徒の進路先や就労体験先でもある社会福祉施設や事業所におけるバザーも定着し、バザー製品の購入を通し地域の方々に進路先について知っていただくことにも繋がった。 ④ 各学級それぞれでテーマを決めてオブジェを制作する「にこりんアートコンテスト」を今年度も開催。来校者の投票により「私の好きな作品」を選定するコンテストを昨年度に引き続き実施した。多数の投票があり大いに盛り上がった。 ⑤ 児童生徒と来校した全ての方が共通してメッセージコーナー(絵馬風の板に自分の夢を書く)を作り、会場に飾るという全員参加型のイベントを通じて参加者が一体となって学校祭を盛り上げることに繋がった。 		

成果及び課題	<p>今年度も昨年度以上に地域の方に日頃の児童生徒の学習活動を知っていただくとともに、交流をより深め地域の方に楽しんでいただくことができる場となることをめざした。</p> <p>今年度は昨年度より来場者も大幅に増え、好評のうちに終了した。地域に根ざした特別支援学校を目指し、地域に溶け込み、積極的に理解を得ていくための大切な行事として定着してきたことをより強く実感できる会となった。来年度も今年度よりより良いものを目指し、多くの方に開催を楽しみにしていただける恒例の行事となるよう、課題の集約、改善、工夫を図ることが必要である。</p>
--------	--